

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤 一時的なゴム潤滑剤ゲル

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

項目1- 化学品及び会社情報

1.1 製品特定名

商品名

P-80® Emulsion

1.2 物質や混合物の関連性があり、特定された用途と使用しないよう勧告されている用途

関連性がある特定された用途

Lubricants

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

産業用用途

私用（家庭）に使用しないよう

1.3 安全性データシートを提供する供給者の会社名称

International Products Corporation

201 Connecticut Drive

Burlington NJ 08016

アメリカ合衆国

電話番号: +1 (609) 386-8770

FAX番号: +1 (609) 386-8438

メール: mkt@ipcol.com

ホームページ: <https://www.ipcol.com/>

1.3.1 追加情報

製造者						
名称	道路名	郵便番号／街	国	電話番号	メール	ホームページ
International Products Corporation	201 Connecticut Drive	08016 Burlington	アメリカ合衆国	1-609-386-8770	mkt@Ipcol.com	www.ipcol.com

1.4 緊急連絡電話番号

1.4.1 緊急時情報提供

+1 (609) 386-8770

当該番号は次の営業時間に利用可能: 月~金 08:00 - 16:30, Eastern Time

項目2-危険有害性の要約

2.1 物質及び混合物の分類

GHSに基づいた分類

GHSに基づいた分類				
章	危険性クラス	区分	危険有害性クラス及び区分	危険有害性情報
4.1C	水生環境有害性（長期間）	3	Aquatic Chronic 3	H412

省略の全文: 第16節を参照。

最も重要な物理化学的悪影響、人の健康と環境に対する影響及び症状
消火水の流出により水流汚染を引き起こすおそれ。

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

2.2 ラベル要素

表示

- 注意喚起語 必要ない
- 絵表示 必要ない

危険有害性情報.

注意喚起語	ハザードシンボル	コード	危険有害性情報.
		H412	長期継続的影響によって水生生物に有害

- 注意書き

コード	注意書き.
P273	環境への放出を避けること.
P501	内容物/容器を産業用ゴミ焼却施設に廃棄すること.

2.3 他の危険有害性

PBT と vPvB の評価の結果

当該混合物にはPBT あるいはvPvBとして特定される物質は含まれていない。

項目3-組成及び成分情報

3.1 物質

非該当（混合物）

3.2 混合物

混合物の明細

物質名	特定名	Wt%	GHSに基づいた分類	絵表示
Water	CAS-番号 7732-18-5	75 - < 90		
2-メチルイソチアゾール-3 (2H)-オン	CAS-番号 2682-20-4	< 0,05	Acute Tox. 3 / H301 Acute Tox. 3 / H311 Acute Tox. 2 / H330 Skin Corr. 1B / H314 Eye Dam. 1 / H318 Skin Sens. 1A / H317 Aquatic Acute 1 / H400 Aquatic Chronic 2 / H411	  
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	CAS-番号 26530-20-1	< 0,05	Acute Tox. 4 / H302 Acute Tox. 3 / H311 Acute Tox. 3 / H331 Skin Corr. 1 / H314 Eye Dam. 1 / H318 Skin Sens. 1A / H317 STOT SE 1 / H370 STOT RE 1 / H372 Aquatic Acute 1 / H400 Aquatic Chronic 1 / H410	  

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

項目4-応急措置

4.1 応急処置の記述

一般的な備考

犠牲者から目を離さない。犠牲者を危険区域から移動させる。犠牲者に毛布などを掛け、暖かく安静にしておくこと。汚染された衣服は直ちに脱ぎ去ること。疑念がある場合や症状が持続する場合には医者の診察を受けること。意識不明の場合、回復体位にする。口にはなにも入れないこと。

吸入した場合

不規則な呼吸や呼吸停止の場合、ただちに医者の診察を受け、応急処置を開始すること。新鮮な空気を入れること。

皮膚と接触した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。

飲み込んだ場合

口を水ですすぐこと（犠牲者が意識がある際のみ）。無理に吐かせないこと。

4.2 最も重要な急性および遅発症状と影響

症状と影響は現状まで知られていない。

4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

なし

第5節：火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

水噴霧, BC-パウダー, 二酸化炭素 (CO2)

不適切な消火剤

水ジェット

5.2 化学品から生じる特定の危険有害性

有害燃焼生成物

酸化窒素 (NOx), 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素 (CO2)

5.3 消防士に対してのアドバイス

環境に適する消防対策を調整すること。消火水が排水路や水流に流出しないよう防ぐこと。汚染された防火用水を別けて回収すること。標準な警備で妥当な距離から消化活動を行うこと。

項目6-漏出時の措置

6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

非緊急事態要員に対して

ヒトを安全な場所に誘導すること。

緊急事態要員に対して

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーのばく露の際は呼吸器を着用すること。

6.2 環境上の予防措置

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと。汚染された水は確保し、廃棄すること。

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法、及び機材

流出を浄化する方法について適切な助言

吸収材で拭き取ること（雑巾、フリース等）。漏出物を回収すること: おがくず, 硅藻土, 砂, 万能バインダー

適切な封じ込め技術

吸着材.

6.4 他の節を参考に

有害性燃焼生成物: 第5節を参照. 個人の保護具: 第8節を参照. 混触危険物質: 第10節を参照. 廃棄上の注意: 第13節を参照.

項目7-取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

勧告

- エアゾールやダストの発生及び火災の防止対策

局所及び全体換気を使用すること. よく換気された場所で使用すること.

一般的な労働衛生の手順

使用後の手洗い. 作業域内での飲食と喫煙の禁止. 食事する場所に入る前の、汚染された衣類と防具の取り外し. 飲食物を化学製品と一緒に保管しないこと. 通常食物が保管されている容器に化学製品を入れないこと. 食品、飲料、動物用のエサからは離して保管.

7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

- 保管室か容器のための特別な設計

- 貯蔵温度

推奨貯蔵温度: 2 - 30 °C

項目8-ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

この情報は、入手できない.

混合物の成分の関連するDNEL

物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	保護目標、ばく露の経路	次の部門に用いられる:	ばく露時間
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	DNEL	0,021 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－局所的作用
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	DNEL	0,043 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	急性－局所的作用

混合物の成分の関連するPNEC

物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	生体	環境コンパートメント	ばく露時間
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	PNEC	3,39 µg/l	水中の微生物	淡水	短期（単回）
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	PNEC	3,39 µg/l	水中の微生物	海水	短期（単回）

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

混合物の成分の関連するPNEC						
物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	生体	環境コンパートメント	ばく露時間
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	PNEC	0,23 mg/l	水中の微生物	下水処理場 (STP)	短期 (単回)
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	PNEC	0,047 mg/kg	地球型生物	土壤	短期 (単回)
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1	PNEC	2,2 µg/l	水中の微生物	淡水	短期 (単回)
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1	PNEC	0,22 µg/l	水中の微生物	海水	短期 (単回)
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1	PNEC	47,5 µg/kg	水中の微生物	淡水堆積物	短期 (単回)
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1	PNEC	4,75 µg/kg	水中の微生物	海底堆積物	短期 (単回)
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1	PNEC	8,2 µg/kg	地球型生物	土壤	短期 (単回)

8.2 ばく露防止

適切な工学的管理方法

一般的な排気.

個人保護装置（個人的保護措置）

眼/顔面の保護

保護眼鏡/保護面を着用. 液体の飛び散りに備えて安全ゴーグルを着用すること. 安全眼鏡で作業すること.

皮膚の保護

- 手の保護

EN374に基づいて検査された化学製品保護手袋が適性である. 使用前に密封性/不浸透性を確認すること. 手袋を再度使用したい場合は脱ぐ前に洗い、良く換気すること. 特殊用途の際には手袋の供給者に上記の保護手袋が耐化学薬品性かどうか確認することを推奨する.

- 材料の種類

PVC: ポリ塩化ビニル, PE: ポリエチレン, NR: 天然ゴム、ラテックス, CR: クロロブレン(クロロブタジエン) ゴム, NBR: アクリロニトリル・ブタジエン・ゴム, IIR: イソブテン・イソブレーン(ブチル) ゴム, FKM: フルオロエラストマ, PVA: ポリビニル・アルコール, ニトリル

- 材料の厚さ

At least 4 mil.

- 手袋の材料の透過時間

>240分 (透過性: レベル5)

- その他の保護

皮膚再生の為に回復期を取ること. 予防用の皮膚保護 (バリアクリーム/軟膏) を推奨する. 取扱後は手をよく洗うこと.

呼吸器の保護

呼吸用保護具を着用すること. ハーフ・マスク. タイプ:A (沸点が> 65°C の有機ガスと蒸気に対して、カラーコード: 茶色).

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

環境ばく露管理

環境汚染を防ぐため、適切な閉鎖空間で利用すること。排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと。

項目9-物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

物理状態	液体
色	白-乳白色
臭い	独特
融点／凝固点	測定できない
沸点又は初留点及び沸点範囲	100 °C
可燃性	可燃性でない
爆発下限界及び爆発上限界	測定できない
引火点	測定できない
自然発火点	測定できない
分解温度	非該当
pH (値)	7,5 – 9,5
粘度	
動粘性率	100,2 – 200,4 mm²/s では 25 °C
粘性率	100 – 200 cP では 25 °C
溶解度	測定できない

分配係数

n-オクタノール／水分配係数 (log値)	この情報は、入手できない
-----------------------	--------------

蒸気圧	測定できない
-----	--------

比重

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

密度	0,996 - 0,998 g/cm ³ では 25 °C
相対ガス密度	当該特性に関する情報がない

粒子特性	非該当 (液体)
------	----------

項目10-安定性及び反応性

10.1 反応性

混触禁止に関しては：下記「避けるべき条件」と「混触危険物質」を参考に.

10.2 化学的安定性

保存可能期間. 製造日から2年.

10.3 危険有害反応可能性

危険な反応は知られていない.

10.4 避けるべき条件

その他の化学物質と混ぜてはいけない.

10.5 混触危険物質

未硬化の塗料、亜鉛、アルミニウム、冷間圧延鋼、または銅とその合金との長時間の接触を避けてください。ポリカーボネート、ポリメチルメタクリレート、ポリフェニレンオキシドとの接触は避けてください。これらのプラスチックは時間とともにひび割れます。詳細については、製品の互換性シートを参照してください。

10.6 危険有害な分解生成物

使用、保管、流出、加熱の結果、生じる既知の合理的に予測可能な有害な分解生成物は知られていない。有害性燃焼生成物：第5節を参照.

項目11-有害性情報

11.1 毒性学的影响の情報

試験データの基準.

分類手順

試験された混合物に基づく分類.

GHSに基づいた分類

急性毒性

急性毒性として分類されない.

国連GHS文書、付属書4: 飲み込むと有害のおそれ.

皮膚腐食性／刺激性

皮膚腐食性/刺激性として分類されない.

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼の重篤な損傷性または眼刺激性として分類されない.

呼吸器感作性または皮膚感作性

呼吸器または皮膚感作性として分類されない.

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

生殖細胞変異原性

生殖細胞変異原性として分類されない。

発がん性

発がん性として分類されない。

生殖毒性

生殖毒性として分類されない。

単回ばく露の場合の特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性（単回ばく露）として分類されない。

反復ばく露の場合の特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性（反復ばく露）として分類されない。

誤えん有害性

吸引性呼吸器有害性として分類されない。

項目12-環境影響情報
12.1 毒性

長期継続的影響により水生生物に有害。

混合物の成分の（慢性）水生毒性					
物質名	CAS-番号	エンドポイント	値	生物種	ばく露時間
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	EC50	1,4 mg/l	水生無脊椎動物	21 d
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	ErC50	0,22 mg/l	藻類	120 h

12.2 難分解性及び分解性

混合物の成分の分解性						
物質名	CAS-番号	プロセス	分解率	時刻	方法	出典
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	DOC-除去	5 – 12 %	36 d		ECHA
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	二酸化炭素生成量	54,1 %	29 d		ECHA
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	酸素消費量	0 %	28 d		ECHA

12.3 生物蓄積性

データなし。

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

混合物の成分の生物蓄積性				
物質名	CAS-番号	BCF	Log KOW	BOD5/COD
2-メチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	2682-20-4	5,75	-0,486 (pH 値: 7, 25 °C)	
2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26530-20-1		2,61 (pH 値: 7, 25 °C)	

12.4 土壤中の移動性

データなし。

12.5 PBT と vPvB の評価の結果

データなし。

12.6 Endocrine disrupting properties

一つも成分が表示されていない。

12.7 他の有害影響

データなし。

項目13-廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

下水処理に関連する情報

地元、国や連邦の規則に基づいて処分可能。

包装材／容器の廃棄物処分

完全に空にした容器はリサイクル可能。汚染されたこん包は物質その物と同じ取扱いになる。

備考

国レベル又は地域レベルの規定を参考すること。地元や国の廃棄物管理施設が廃棄物を分けて処理出来るよう、あらかじめ分別するよう。

項目14-輸送上の注意

14.1 国連番号

輸送規則の要件は適用されない

14.2 国連出荷名

未特定

14.3 輸送時の危険性クラス

未特定

14.4 容器等級

未特定

14.5 環境有害性

危険物規則に基づいて環境有害性ではない

14.6 使用者のための特別予防措置

追加情報がない。

輸送情報 - 国の規則 - 追加情報 (UN RTDG)

輸送規則の要件は適用されない: UN RTDG

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

項目15-適用法令

15.1 該当物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

追加情報がない。

国家インベントリー

国	国家インベントリー	状況
EU	REACH Reg.	すべての成分が表示されていない
US	TSCA	全成分はリストに記載されている
AU	AIIC	すべての成分が表示されていない
CA	DSL	全成分はリストに記載されている
CN	IECSC	すべての成分が表示されていない
EU	ECSI	全成分はリストに記載されている
JP	CSCL-ENCS	すべての成分が表示されていない
JP	ISHA-ENCS	すべての成分が表示されていない
KR	KECI	全成分はリストに記載されている
MX	INSQ	すべての成分が表示されていない
NZ	NZIoC	全成分はリストに記載されている
PH	PICCS	すべての成分が表示されていない
TR	CICR	すべての成分が表示されていない
TW	TCSI	全成分はリストに記載されている

凡例

AIIC	Australian Inventory of Industrial Chemicals
CICR	Chemical Inventory and Control Regulation
CSCL-ENCS	既存および新規化学物質リスト (CSCL-ENCS)
DSL	Domestic Substances List (DSL)
ECSI	EC化学物質インベントリー (EINECS, ELINCS, NLP)
IECSC	Inventory of Existing Chemical Substances Produced or Imported in China
INSQ	National Inventory of Chemical Substances
ISHA-ENCS	既存化学物質および新規化学物質のインベントリー (ISHA-ENCS)
KECI	Korea Existing Chemicals Inventory
NZIoC	New Zealand Inventory of Chemicals
PICCS	Philippine Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS)
REACH Reg.	REACHに登録された物質
TCSI	Taiwan Chemical Substance Inventory
TSCA	Toxic Substance Control Act

15.2 化学物質安全性評価

当該混合物に含まれている成分の化学物質安全性評価を実施されていない。

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

項目16-その他の情報

略語と頭字語

略	使用した略語の説明
Acute Tox.	急性毒性
Aquatic Acute	水生環境有害性（急性）
Aquatic Chronic	水生環境有害性（長期間）
BCF	生物濃縮係数
BOD	生物化学的酸素要求量
CAS	化学情報検索サービス機関（公表されたすべての化学物質情報を収集・体系化するサービス機関）
CMR	発がん性、変異原性、生殖毒性
COD	化学的酸素要求量
DGR	危険物規則書（IATA/DGR参照）
DNEL	導出無影響レベル
EC50	半数影響濃度。EC50とは試験した物質の濃度の反応（例えば成長）が一定した期間内に50%変化することを指す
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー
ELINCS	欧州新規届出商業用化学物質名簿
ErC50	≡EC50: 当方法では被験物質と比較し、濃度の成長 (EbC50) または成長率 (ErC50) が50 %に減少させる物質の濃度をいう
Eye Dam.	眼の重篤な損傷
Eye Irrit.	眼刺激性
GHS	国連によって考案された「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」
IATA	国際航空運送協会
IATA/DGR	国際航空運送協会 (IATA) に係わる危険物規則書(DGR)
IMDG	国際海上危険物規則
log KOW	n-オクタノール／水
NLP	もはやポリマーとされない物質リスト
PBT	難分解性、生物蓄積性、有害化学物質を有する物質
PNEC	予測無影響濃度
Skin Corr.	皮膚腐食性
Skin Irrit.	皮膚刺激性
Skin Sens.	皮膚感作性
STOT RE	特定標的臓器毒性（反復ばく露）
STOT SE	特定標的臓器毒性（単回ばく露）

P-80® Emulsion

一時的なゴムアセンブリ潤滑剤

発行日: 18.11.2022

次のバージョンの差し替え: 05.10.2022

略	使用した略語の説明
UN RTDG	国連・危険物の輸送に関する勧告
vPvB	極めて難分解性で生物蓄積性が高い物質

参考文献とデータ源

GHSに基づく化学品の分類方法(JISZ7252). GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)-日本工業規格. JIS Z7253.

国連・危険物の輸送に関する勧告. 国際海上危険物規則(IMDG). 国際航空運送協会(IATA)に係わる危険物規則書(DGR).

分類手順

試験された混合物に基づく分類.

健康への影響に基づいての分類 (CMRの影響)

分類は次の理由に基づいている::

調和した（法的）分類.

環境への影響に基づいての分類

混合物を分類するアプローチは混合物の各成分に基づいている（加算式）.

関連する警句のリスト（項目2と項目3で記すコードと全文を記載）

コード	文
H301	飲み込むと有毒.
H302	飲み込むと有害.
H311	皮膚に接触すると有毒.
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
H318	重篤な眼の損傷.
H330	吸入すると生命に危険.
H331	吸入すると有毒.
H370	臓器の障害.
H372	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害.
H400	水生生物に非常に強い毒性.
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性.
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性.
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害.

免責

現在の知識をもとにした情報. SDSは当商品のみのためにまとめられた.